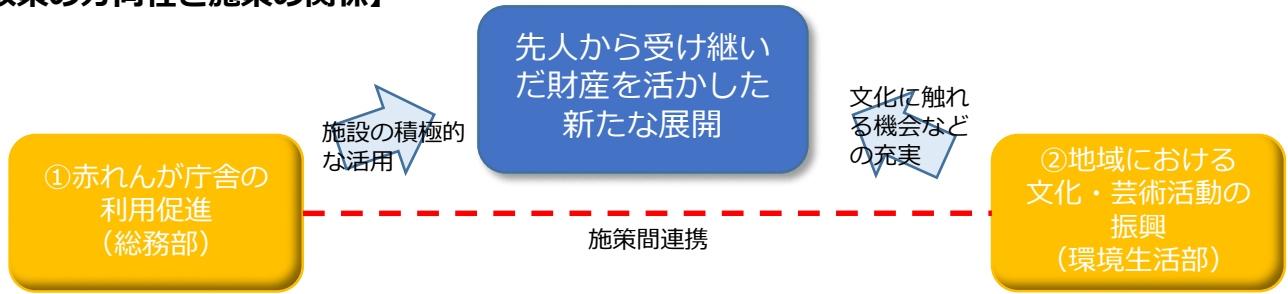


- 3 分野：人・地域  
 (4) 政策の柱：ふるさとの歴史・文化の発信と継承  
 B 政策の方向性：先人から受け継いだ財産を活かした新たな展開

【政策の方向性と施策の関係】



施策名	課題等	主な取組 《内はコロナの影響》	総合評価
①赤れんが庁舎の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>重要文化財である「赤れんが庁舎」について、様々な活用が期待されている</li> <li>建物や設備の老朽が進んでいるほか、耐震対策やバリアフリーなど改善すべき課題がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○赤れんが庁舎の改修工事を実施</li> <li>○北海道の歴史、文化・観光情報の発信拠点として施設の魅力向上が図られるよう管理運営方法や展示方法の検討を進める</li> <li>○リニューアルについて周知拡大を図るため、パネル展を開催</li> </ul>	効果的な取組を検討し引き続き推進
②地域における文化・芸術活動の振興 (※)	<ul style="list-style-type: none"> <li>人々の生活意識や価値観の多様化などを背景として、文化に対する関心や期待が高まっている</li> <li>本道の芸術文化の取組を推進することが必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○芸術鑑賞など、文化に接する機会を提供する団体や文化事業に対する支援</li> <li>○文化の向上発達に関して功績の顕著な者への表彰 《公演の中止等》</li> </ul>	効果的な取組を検討し引き続き推進

【総合計画の指標】

赤れんが庁舎入館者数 (人) (施策①②)

